

第13回 適塾路地奥サロン

人口減少時代の 土地利用コントロールを考える

～空き家をこれ以上増やさないためにできること～

人口減少・超高齢化に伴い、空き家・空き地の増加といった「都市のスポンジ化」現象が進行していますが、一方で新規住宅供給も続き、土地利用政策・宅地供給政策も曲がり角にあると言えます。

今回の適塾路地奥サロンでは、国の都市計画基本問題小委員会委員なども歴任され、『老いた家 衰えぬ街～住まいを終活する』を著された東洋大学の野澤先生をお招きし、市街地の持続的な更新に向けた都市計画・土地利用コントロールや住宅政策のあり方を、皆さんとディスカッションしたいと思います。

関東でご活躍されており、関西で話題提供頂く機会是非常に貴重です！ぜひ、ご参加をお願い致します。

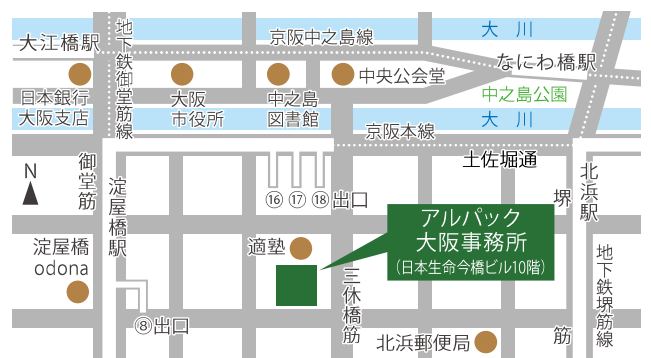
令和元年
(2019年) 6月20日 (木)

18:30～Start 定員先着30名・参加費無料

講師 野澤 千絵氏 東洋大学理工学部建築学科 教授



兵庫県生まれ。平成8年3月大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻修士課程(都市環境デザイン学講座)修了後、ゼネコンにて開発計画業務等に従事。その後、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程都市計画研究室に入学、平成14年3月博士(工学)取得。東京大学先端科学技術研究センター先端まちづくり研究特任助手、東京大学大学院工学部都市工学科非常勤講師を経て、平成19年4月より東洋大学理工学部建築学科准教授。平成27年4月より教授。近著『老いた家 衰えぬ街～住まいを終活する』(講談社現代新書・2018年12月刊)が不動産協会賞を受賞。



会場：アルパック大阪事務所 大会議室

※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申込方法
弊社ホームページ若しくは下記URLの申込フォームから6/13(木)までにお申し込み下さい。
右QRコードよりフォームのURL取得可能です。
<https://forms.gle/eF1Q7MVFqRuzV6T6>



※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、rojiokusalon.arpak@gmail.comまでメールして下さい。